

■トラック07

番外篇「外での麻奈」

帰宅中の兄に気づき小走りでやってくる妹の麻奈。

談笑しながら帰宅していると、麻奈の学校の先生に出くわすことに。

人前での「優等生で大人しい」麻奈を垣間見れる日常のワンシーンです。

【麻奈】

「あっ、お兄ちゃん……！ 今帰りの？ こんなところで会うなんて珍しい」

【麻奈】

「うん、私はいつもより遅くなっちゃった。今日も疲れたなあ」

【麻奈】

「このへんって街灯が少ないからちょっと怖いんだよね。だから……お兄ちゃんがいてよかった」

【麻奈】

「あっ、先生……こんばんわ。」

【麻奈】

「はい、バイオリンのレッスンがあったんです。来月はコンクールがありますので」

【麻奈】

「いっ、いえいえ、私なんて全然……賞をいただけたのも、本当にたまたまなんです」

【麻奈】

「私よりももっと上手い方はいっぱいいらっしゃいますし……でも、ありがとうございます」

【麻奈】

「あ、はい。私のお兄ちゃんです。ちょっと年は離れてますけど……」

【麻奈】

「え？ か、カッコいいだなんてお世辞いわなくていいんです！ 全然カッコよくないですから！」

【麻奈】

「もうっ、お兄ちゃんもデレデレしないの！」

【麻奈】

「ほらっもういくよ、お兄ちゃん。先生、私たちそろそろ失礼いたします。暗いのでお気をつけてお帰りください」

【麻奈】

「……お兄ちゃんってほんっとエッチだよ。先生が美人なのはわかるけど、すぐ鼻の下伸ばしちゃって……」

【麻奈】

「……お兄ちゃんはロリコンなんだから、私のことだけ見ていればいいの……」

【麻奈】

「え？ 聞こえなかった？ ……ふふっ。そんなんだと、もうフェラしてあげないぞ！って言ったの」

【麻奈】

「あははっ、慌てちゃって！ お兄ちゃん面白ーい！ 大丈夫だよ、ここあんまり人通りないし」

【麻奈】

「帰ったらいっぱい、い～～っぱい、妹口マンコに射精していいよ……」

【麻奈】

「お兄ちゃんのたくましい大人ちんちんから……ドロドロの特濃せーえき……飲ませてね」